

平成 30 年 10 月 31 日
地震火山部

西之島の警戒が必要な範囲を 1.5km から 500m に縮小

西之島に発表していた火口周辺警報（入山危険）を、本日（31 日）18 時 00 分に、火口周辺警報（火口周辺危険）に引き下げ、警戒が必要な範囲を 1.5km から 500m に縮小しました。

西之島では、平成 30 年 7 月下旬以降、噴火が確認されておらず、気象衛星ひまわりによる観測でも、西之島の地表面温度は周囲と変わらない状態になっています。火山活動に明らかな低下が認められ、噴火の可能性は低くなっているものの、火口付近に噴気や高温領域が確認されています。

これらのことから、本日（31 日）18 時 00 分に西之島に発表していた火口周辺警報（入山危険）を、火口周辺警報（火口周辺危険）に引き下げ、警戒が必要な範囲を 1.5km から 500m に縮小しました。また、噴火による影響が海上まで及ぶおそれなくなったことから、火山現象に関する海上警報を解除しました。

火口から概ね 500m の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

また、これまでの噴火で流れ出た溶岩は、表面が冷え固まっても、地形的に崩れやすくなっている可能性が考えられますので、火口から概ね 500m を超える範囲でも注意が必要です。

問合せ先：地震火山部 火山課 担当 長谷川
電話 03-3284-1749 FAX 03-3212-3648